

【重要】川西赤十字病院における新型コロナウイルス感染者の発生および対応について（第5報）

当院で判明した新型コロナウイルス感染症について、その後の調査および検査の状況を、以下のとおり報告いたします。

患者様をはじめ、ご家族、地域の皆様には多大なご心配をおかけすることになり、深くお詫び申し上げます。

1. これまでの対応について（1月7日（木）12時現在）

- ・1月4日、5日に全患者様および職員にPCR検査を実施しました。
- ・1月5日の結果は以下のとおりです。「全て陰性」でした。

対象者	検査者数	陽性者数
入院患者	33名（93名）	0名（5名）
医療従事者 等	63名（137名）	0名（3名）
合計	96名（230名）	0名（8名）

※（ ）内の数字は、これまでの合計者数（再検査者数含む）。

2. 今後の対応について

- ・引き続き汚染の疑われる病棟等について、消毒を実施します。
- ・入院を伴う救急患者の受け入れを停止しています。
- ・外来診療・検査は一部縮小しながら実施しています。（詳しくはお問い合わせください。）
- ・1月7日以降の健康診断業務は停止します。なお、再開時期については、ホームページ等でお知らせいたします。

3. その他

- ・引き続き、面会は全面禁止とさせていただきます。ただし、当院からの依頼に基づく場合を除きます。
- ・今後も保健所等関係機関と協議を行い対応してまいります。

今後も感染拡大防止に向け、適切な対応に努めてまいります。

皆様にはご不便等をお掛けし、お詫び申し上げます。

ご理解、ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

令和3年1月7日
川西赤十字病院
院長 大和 眞史